

人口減少社会に対応する行政運営のあり方研究会  
「道路・橋梁の維持管理」作業部会 状況報告

平成28年11月9日

**1 作業部会設置の目的（ねらい）**

道路・橋梁のインフラ老朽化対策について、県内市町村の多くが抱えている技術のノウハウや、技術職員不足等の課題への対応を検討する。

**2 昨年度の活動実績について**

**第6回、第7回（H28.1.15、H28.3.9開催）**

○管理施設規模に応じた合理的な維持管理に関する研究

- ・15m未満の小規模橋梁の維持管理のあり方について、他県の事例や既往の研究成果等を用いて県の技術アドバイザーを講師に招き勉強会を実施。

○管理施設の廃止・集約化に関する研究

- ・他自治体の取り組み、成功事例の研究を踏まえた各自治体への適用可能性の研究。

**3 本年度の活動実績及び活動予定について**

**（1）第8回（H28.10.21開催）**

○『道路巡回・維持』分野における課題と解決方法に関する研究

（討議内容）各自治体が抱えている課題を確認するとともに、他自治体が採用している手法の各自治体への適用可能性を研究する。

（検討方法）アンケート調査を実施し、各自治体が採用している『道路巡回・維持』に関する管理手法を整理し、特徴のある事例を紹介することで、各自治体への適用可能性を検討する。  
また、各自治体が先進的に実施している手法について、意見交換を実施する。

○作業部会の状況報告

- ・「道路巡回」及び「維持管理」に係る各市町村の実施方法について、アンケート結果を報告。
- ・特徴のある取り組み事例について、関係する自治体が口頭にて紹介。また、その取り組み事例について、意見交換を実施。
- ・夜間における倒木発生時などの臨機の対応方法について、各市町村の事例を紹介。

**（2）第9回以降（H29.1～開催予定（未定））**

○『道路巡回・維持』分野における課題解決方法についての継続的な検討と『除雪』分野における諸課題と解決方法に関する意見交換。